



中部電力ミライズ

別紙

サイバー対策支援サービスの概要

2022年4月22日

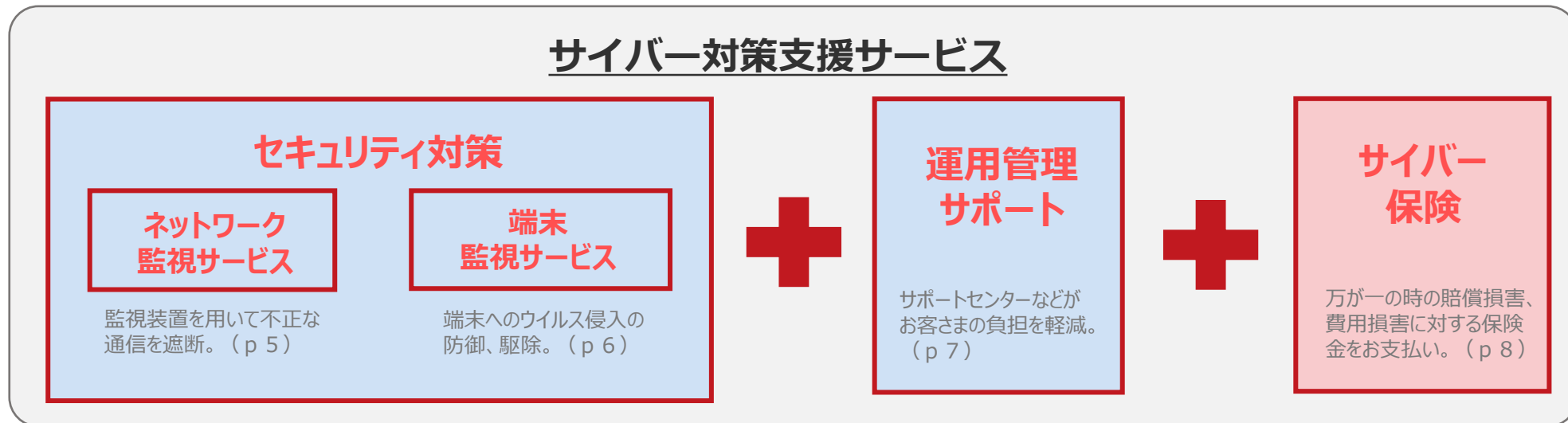
中部電力ミライズ株式会社

- 企業に対するサイバー攻撃は年々増加し、企業の技術情報を狙う不正アクセスやランサムウェア等の被害も相次いで報告されており、企業のサイバーセキュリティの強化が急務。
- 法人のお客さまからは、「対策方法が分からない」・「システム担当を雇用する余裕がない」等の声。

- そのようなお客さまのお悩みを解決するために、西日本電信電話株式会社（以下「NTT西日本」）のセキュリティサービスのOEM提供を受け、三井住友海上火災保険株式会社（以下「三井住友海上」）のサイバー保険を活用することで、
「強固なセキュリティ対策」と「万が一の時のサイバー保険」をワンパッケージにした
『サイバー対策支援サービス』を提供開始。

- ネットワークや端末の監視、運用管理のサポート、サイバー保険をワンパッケージで提供し、お客さまをサイバー攻撃から守ります。

サイバー対策支援サービス



- 本サービスは、NTT西日本のセキュリティサービスと、三井住友海上の商品付帯サイバー保険を活用し、中部電力ミライズが提供します。



サービス概要

対象地域	愛知県、岐阜県、三重県、長野県、静岡県（富士川以西）
提供開始日	2022年4月22日（金）
【特徴1】 2種類の セキュリティ 対策	<ul style="list-style-type: none">・お客さまの事情にあわせて2種類のサービスから選択可能。・2つのサービスを合わせて採用いただくことで、より強固なセキュリティを実現。
	①ネットワーク監視サービス ゲートウェイセキュリティ機器を用いて、ネットワーク通信の異常を監視。
	②端末監視サービス エンドポイントセキュリティソフトウェアを用いて端末内部の挙動の異常を監視。
【特徴2】 運用管理の サポート	<ul style="list-style-type: none">・お客さまが気付かないうちに起こる不正なサーバーとの通信や様々なウイルス攻撃を24時間365日監視。・インシデント発生時にはサポートセンターが異常を検知し、遠隔でウイルス駆除等の対処、回復をサポート。
【特徴3】 サイバー保険	<ul style="list-style-type: none">・情報漏えい、業務阻害に伴う賠償損害および費用損害に対する保険金をお支払い。・保険料がサービス利用料に包含されているため、新たな料金負担無し。
問い合わせ先	中部電力ミライズ サイバー対策支援サービス担当 メールアドレス： Biziene.Info@chuden.co.jp

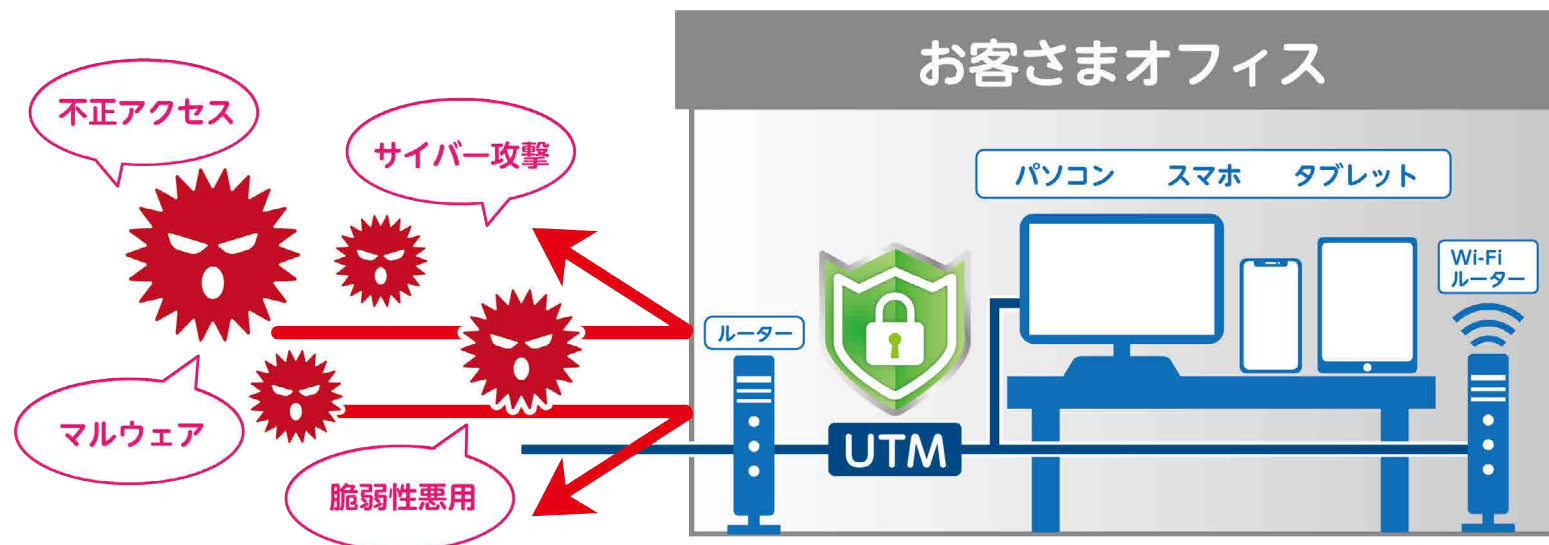
セキュリティ対策①「ネットワーク監視サービス」

ゲートウェイセキュリティ機器（UTM）※を設置し、異常な通信や振る舞い等のサイバー攻撃から、お客さま構内のネットワークを一括で監視・守ります。

※UTM（Unified Threat Management）：コンピュータウイルスやハッキング等からコンピュータネットワークを効率的かつ包括的に保護する機器

ポイント

- ✓ インターネット通信を24時間365日監視
- ✓ アプリケーションの利用制限や侵入防御機能等によるセキュリティ対策を実施
- ✓ UTM故障時は年中無休で訪問による交換対応（9時～17時）



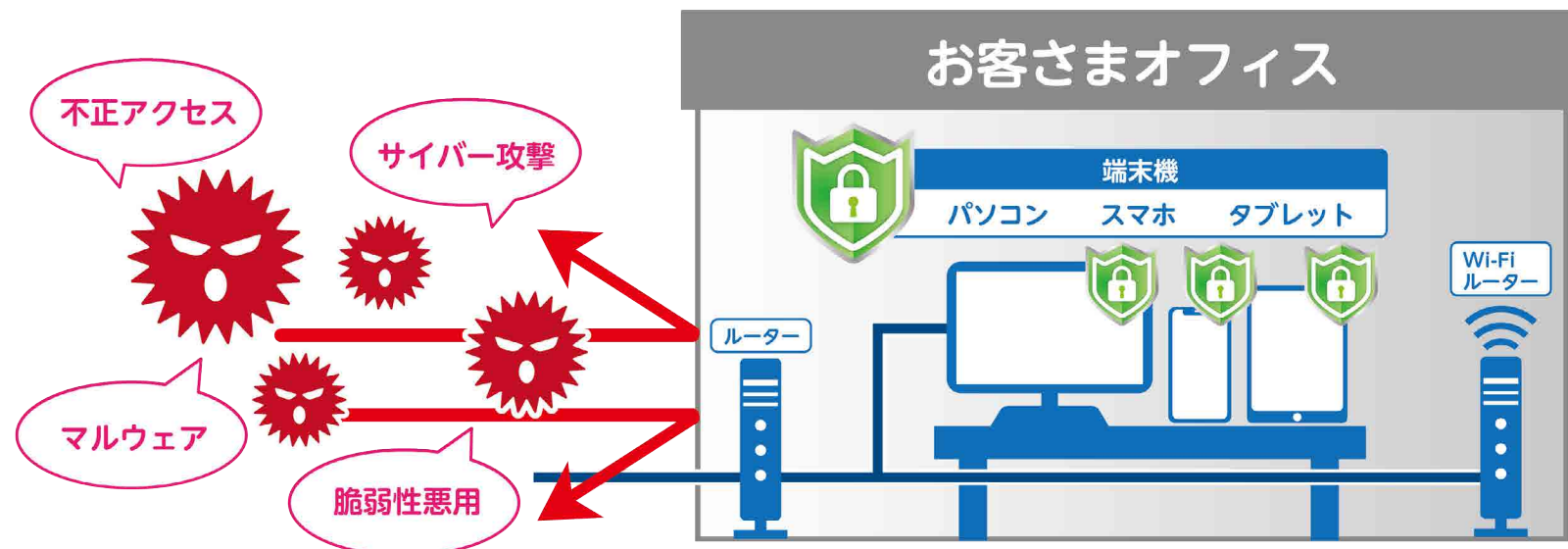
セキュリティ対策②「端末監視サービス」

エンドポイントセキュリティ※により、インターネット環境に接続されているパソコン・スマートフォン・タブレット等の端末へのウイルスの侵入防御・駆除を行います。

※エンドポイントセキュリティ：ネットワークに接続されているエンドユーザーの端末をサイバー攻撃から守るための対策

ポイント

- ✓ 端末機の挙動を24時間365日監視
- ✓ ウイルス対策、スパイウェア対策やファイアウォールなどが設定でき、お客さまによるサービス対象機器の一元的な管理運用機能、状態通知機能を提供



<サポートセンター・訪問サポート>

- お客さまが気付かないうちに起こる不正なサーバーとの通信や様々なウイルス攻撃を24時間365日監視します。
- インシデント発生時には、以下のようなサポートを実施します。
 - ・ メールや電話によるお客さまへの通知
 - ・ サポートセンターが遠隔でウイルス駆除等の対処および回復
 - ・ 訪問によるパソコンの初期状態へのリカバリ、OSの初期設定の提供

<月次レポート>

- 月に1回、メールでセキュリティ脅威の検知状況をまとめたレポートを提供します。

※2種類のセキュリティ対策に共通するサポートです。

- サイバー攻撃を受けた際の情報漏えいや業務阻害等に伴う賠償損害・費用損害に対する保険金をお支払いします。

補償する損害	補償の概要	保険金の支払限度額など
賠償損害	情報漏えいや業務阻害等に伴う賠償	50万円 免責なし (1請求・1期間中)
費用損害	原因調査や再発防止対策、弁護士相談、広告、コールセンター設置等の費用	50万円 免責なし (1事故・1期間中)

- 1事業者あたりの保険金支払限度額：500万円（1事故・1期間中）
- 保険料がサービス利用料に包含するため新たな料金負担はありません。

	項目	金額（税込）
ネットワーク 監視サービス	初期費用	7,920円（工事費用）+ 11,220円/台（設置費用）
	月額料金	基本料金※1 3,300円/拠点 セキュリティ利用料 6,050円/台（10クライアントまで） 7,700円/台（50クライアントまで） 15,400円/台（100クライアントまで）※2
端末監視 サービス	初期費用	7,920円（工事費用）+ 4,620円/アプリ（設定費用）
	月額料金	基本料金※1 1,375円/拠点 セキュリティ利用料 825円/ライセンス
2種類の 監視サービスを 併用	初期費用	7,920円（工事費用）+ 11,220円/台（設置費用） + 4,620円/アプリ（設定費用）
	月額料金	基本料金※1 3,300円/拠点 セキュリティ利用料 6,050円/台（10クライアントまで） （ネットワーク監視） 7,700円/台（50クライアントまで） 15,400円/台（100クライアントまで）※2 セキュリティ利用料 660円/ライセンス （端末機監視）

- ※1 最低契約期間は1年間とし、1年毎の更新（契約更新月に解約のお申し出がない場合は自動更新）となります。
 期間中の対象サービス途中解約、または、ネットワーク監視サービスから端末監視サービスへのご変更等の基本料金を下位サービスに変更される場合には対象サービスの月額料金に最低契約期間の残月数を乗じた額を解約金として請求します。
- ※2 サイバーセキュリティお助け隊サービス基準要件（サービス合計の月額税抜価格）を満たしていないため認証は得られていませんが、サービス内容は他のサービスと同等です。



中部電力ミライズ